

広
報

はちまんたい

hachimantai



◎表紙

佐々木孝弘氏が市長就任（関連2～4頁）

◎主な内容

リンドウ栽培 50周年（関連5頁）

青少年赤十字活動に取り組む子どもたち（関連6～7頁）

11

Nov. 2021
No.317

佐々木孝弘氏が

初当選果たす



任期満了に伴う八幡平市長選挙は9月19日に告示され、いずれも新人で、前副市長の佐々木孝弘氏(59)、前市議の古川津好氏(67)、前市議の工藤直道氏(63)の3人によって選挙戦が繰り広げられました。

9月26日の投票日は、市内15カ所の投票所で午前7時から午後6時まで投票が行われました。

同日午後7時45分から市総合運動公園体育館で開票作業が行われ、午後8時50分に最終確定得票数などを発表。佐々木氏が6388票を獲得し、初当選を果たしました。

投票日当日の有権者数は2万1601人(男1万344人、女1万1257人)で、投票率は64・26割(男64・25割、女64・27割)。前回の市長選挙(平成29年9月)の68・87割を4・61ポイント下回りました。

八幡平市長選挙開票結果(得票順)
(26日午後8時50分選管終了、敬称略)

当選	6388票	佐々木 孝弘	無所属・新人
	3739票	古川 津好	無所属・新人
	3652票	工藤 直道	無所属・新人

表 八幡平市長選挙投票結果

※コミセンは、コミュニティセンターの略称です。

番号	投票区	投票有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	大更コミセン	1,067	1,166	2,233	730	796	1,526	68.42	68.27	68.34
2	大更小学校体育館	1,522	1,694	3,216	899	1,113	2,012	59.07	65.70	62.56
3	旧東大更小学校体育館	556	556	1,112	354	336	690	63.67	60.43	62.05
4	田頭コミセン	850	957	1,807	552	600	1,152	64.94	62.70	63.75
5	平笠小学校体育館	406	432	838	267	297	564	65.76	68.75	67.30
6	平館コミセン	1,056	1,148	2,204	673	730	1,403	63.73	63.59	63.66
7	寺田柔剣道場	831	858	1,689	505	512	1,017	60.77	59.67	60.21
8	松野小学校体育館	1,081	1,172	2,253	748	783	1,531	69.20	66.81	67.95
9	寄木小学校体育館	785	847	1,632	510	572	1,082	64.97	67.53	66.30
10	旧柏台出張所	440	506	946	268	299	567	60.91	59.09	59.94
11	畑コミセン	332	365	697	223	215	438	67.17	58.90	62.84
12	安代総合支所	680	759	1,439	447	461	908	65.74	60.74	63.10
13	浅沢コミセン	165	173	338	105	113	218	63.64	65.32	64.50
14	田山スポーツ交流館	468	517	985	303	338	641	64.74	65.38	65.08
15	館市コミセン	105	107	212	62	70	132	59.05	65.42	62.26
	合計	10,344	11,257	21,601	6,646	7,235	13,881	64.25	64.27	64.26
	うち期日前投票				2,514	3,059	5,573			
	うち不在者投票				51	46	97			

所信表明

市民の期待を背に、佐々木孝弘新市長が思いを語る

《情報共有の大切さを胸に》

このたびの選挙において皆さまのご信託をいただき、今後4年間の市政を担わせていただくことになりました。選挙戦を通じてさまざまな意見をいただき、生活環境の向上や市政発展に対する期待の大きさを改めて感じた次第です。一方で、市の施策に関し、市民の皆さまへ正しい情報が伝わっておらず、説明により理解を得られたことが多くありました。改めて皆さまへの情報提供・共有の大切さを強く認識するとともに、胸に刻んで鋭意取り組む所存でございます。

《6つの目標で市政を発展》

副市長在任中から取り組んできた新型コロナウイルス感染症対策に重点を置き、疲弊している市民や事業者の皆さまに寄り添って対策に取り組むことを初めに申し上げます。そして、「明日へつなぐまちづくり」実現のための6つの目標について、主なるものを述べさせていただきます。

①希望にもえるまちづくり 人口減

少が進む中で、これまでの社会増減の推移をまとめると、平成18年からの5年間ごとに1390人減、963人減、785人減となり、着実に好転しています。一方で自然増減を見ると、毎年約300人が減少しており、少子化対策が急務です。子育て支援を重点対策とし、出生祝い金の増額や子育て環境の整備に努め、令和4年8月に開校を予定するハロウィンターナショナルスクールによる国際都市としての市のブランド力の向上を市政発展につなげます。また、市唯一の高等学校である平館高の生徒確保に向け、同校の魅力向上のための支援策を講じます。

②暮らし豊かなまちづくり 新型コロナ

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける産業への支援を行います。また、企業誘致を促進します。農業基盤の整備と後継者対策に取り組むほか、安代りんどうのブランド力向上に注力します。

③心身ともに健康なまちづくり 市民

民の皆さまが安心して暮らせるよう、医療体制の充実、健康寿命の延伸に注



略歴

大更駅前二区出身。盛岡商業高等学校情報処理科卒。昭和58年から22年5カ月にわたって西根町職員を、平成17年から14年7カ月にわたって市職員として公務に当たり、市民課長、企画財政課長を歴任する。令和2年4月1日からは副市長として市長補佐に尽力する。

⑥行政経営への取り組み 合併以来

公民館をコミュニティセンターに移行し、地域振興協議会による指定管理を実現するなど、市民の皆さまの手による地域振興を推進してまいりました。皆さまの要望や意見を聴く新たな取り組みとして市政モニター制度を創設します。また、公共施設の取り壊しや再編を進めます。

《責務は苗を果実にする》

私の決意は、前八幡平市市長田村正彦氏が取り組んできた市政の苗を果実にする事です。市の将来像「ともに暮らし、しあわせ感じる八幡平市」の実現に向け、全身全霊を尽くしてまいり所存でございます。皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



国内で販売されるリンドウの約30%のシェアを誇る「安代りんどう」の栽培が始まってから本年度50年の節目を迎えました。

節目を記念し、安代にリンドウが根付いた経緯と、これからの展望を紹介します。

■問い合わせ先 市花き研究開発センター(内線・3611)

リンドウ栽培50周年

100年続く産地を目指して

◎リンドウ栽培の始まり

昭和46年に旧安代町の農業青年クラブが栽培に取り組んだのが、始まりです。安代地区は寒冷地で冷害も多く稲作をするには厳しい地域でした。生活していくために模索し、たどり着いたのがリンドウ栽培。若い世代を中心に花卉生産部会を立ち上げ、当時、県園芸試験場の職員だった吉池貞蔵氏と農業改良普及員だった玉山清氏の指導の下、本格的な栽培が始まりました。

48年に初めて出荷し、その後視察研修やほ場の巡回指導などさまざまな取り組みを経て、60年にリンドウ生産額で長野県を抜いて日本一の生産地となりました。

◎品種開発開始

61年から品種開発が始まりました。需要期に開花する品種がなかったことや品質を向上させる目的の品種開発は容易ではありませんでした。が、平成4年に初めてのオリジナル品種「安代の秋」が誕生。その後、花き開発センターの設立や育苗専門の生産者育成により、安定した苗供給が可能となりました。これまでに約30の独自品種が開発され、初夏から晩秋まで長期的に出荷されています。

◎世界市場への進出

周年供給や販路拡大を目的

部会長の声 ——— 新しいリンドウの「カタチ」を



八幡平花卉生産部会会長 立花 賢生 さん

市でリンドウ栽培が始まり50年、歴史の重みを感じています。私がリンドウ栽培を始めたのが25年前。ここまで続けることができたのは、農家同士の結束と各関係機関との協力体制の下、地域全体で盛り上げようと、一丸となり取り組ん

として、海外での栽培に取り組んでいます。7年にニュージーランドでの生産、14年にオランダへの輸出が始まり、現在は、ルワンダにおける生産拠点づくりをしています

◎これからのリンドウ

これまで培った土台を基に、新たな需要を生み出す取り組みに積極的に挑戦します。そのためにリンドウ生産

できた結果だと思えます。私たちの仕事は、花を咲かせることだけではなく、収穫から出荷までを手掛け、消費者の手元に良い品質のリンドウを届けることです。そのために、一人一人がプロ意識を持ち、生産に当たっています。今後は、消費者のニーズに沿いながら、八重咲りんどうや赤系品種といったオリジナル品種の開発など新しいリンドウの価値の発信に力を入れ、次の世代へつないでいきたいです。

における課題と向き合い、高齢化による離農や後継者問題の解決を図りながら、生産量を維持するための新規就農対策と労働力や経費負担の軽減を図って生産性の向上を推進していきます

これまで以上に生産者同士の連携や関係機関の協力体制の強化を図り、これから先100年続く産地を目指していきます。

もうちょっと教えて!

新しい市長って どんな人?



Profile カード

氏名 フリガナ
ササキ タカヒロ
佐々木 孝弘
血液型 星座 身長

A 型 うお 座 169 センメートル

座右の銘
誠意は人の道なり
すべての仕事に心をこめて

性格 休日の過ごし方

温厚です 孫と遊ぶ

趣味 特技
旅行、ドライブ 筋トレ、ワイン ラムネ早飲み

好きな食べ物 好きな場所

ラーメン 甲殻類 焼走り展望台

最近買った物

靴、タイ

最近あったうれしいこと

多くの人達と知り合いになれたこと

新市長に質問

Q 当選したときの気持ちは。
A 応援していただいた多くの皆さんへの感謝の気持ちと、市長という重責に対して改めて身が引き締まる思いでした。

Q 選挙活動中の思い出は。
A 活動を共にしてくださった皆さんと心をつなげて取り組んだことや大勢の人と知り合いになれたこと、多くの市民の皆さんからいろいろな考えを聞くことができたことです。人間として一皮むけた気がしています。

Q どんな市長になりたいか。
A 誰からも気さくに声をかけていただける、心から信頼していただける市長を目指します。

Q 市民の皆さんに一言。
A 長引く新型コロナウイルス感染症の影響で大変お疲れのことと思います。収束後を見据えて、共に頑張ってくださいませ。

主体性を磨く

青少年赤十字活動

青少年赤十字(JRC)の活動を知っていますか。赤十字の助け合いの精神に基づき、児童・生徒が困っている人を助けようと活動するもので、市では、令和元年度から全ての小中学校と1つの保育園が加盟して取り組みを進めています。各学校の活動に注目してください。
 ■問い合わせ先 教育指導課(☎・内線1431)



【柏台小】大型絵本の読み聞かせなどを行った富士見荘訪問



【安代小】赤十字の7つの原則の意味などを発表したJRC登録式



【寺田小】地域ボランティアとの花壇草取りの様子



【松尾中】赤い羽根共同募金活動

◎青少年赤十字とは

「ALL Are Brothers (人類みな兄弟)」。これは、赤十字の生みの親アンリ・デュ楠ンの言葉です。青少年赤十字は、赤十字の人道の精神に基づき、児童・生徒が主体的に行動することで世界平和と人類の福祉に貢献することを目指します。地域社会や世界のために奉仕し、世界のひとびとの友好親善の精神を育むことを目的として、さまざまな活動を学校教育の中で展開しています。令和元年度からは市内全ての小中学校が青少年赤十字に加盟し、ボランティア活動などに積極的に取り組んでいます。

◎県内の加盟状況

令和3年9月時点で、小学校304校中96校(31・6割)、中学校156校中45校(29・8割)が加盟しています。小中高、特別支援学校まで含めると29・1割で、加盟校は近年増加傾向にあるとはいえ、県内の加盟率は決して高くありません。しかし他県に目を向けると、加盟率が高い順に、香川県95・1割、群馬県94・7割、岐阜県91・7割と活動への関心が高いことがわかります。また、国内には1万4千校を超える加盟校と340万人以上の仲間がいます。

◎学校教育との関わり

青少年赤十字は「気づき」、「考え」、「行動する」という3つの態度目標を掲げています。この目標は、誰かに指示されてから行動するのではなく、自分で課題に気づき、自分の頭でどうすべきかを考え、失敗を恐れずに実行に移すことの大切さを表しています。市の目指す教育理念も同じで、青少年赤十字活動が子どもたちの主体性の高まりにつながっています。

◎つなぐ思い、将来の糧に

東日本大震災で岩手県は全国、そして世界中から多大な支援を受けました。あれから10年。そんな私たちがだからこそ、今後何かあった時には支援の手を差し伸べることができるのではないのでしょうか。

市に育つ子どもたちは、さまざまな青少年赤十字の活動を通して、ボランティア精神と行動力を身に付けています。困っている誰かのために自分の力を惜しみなくさげることのできる人に成長していくなら、将来予期せぬ災害に出合ったとしても、あるいは人生の壁に突き当たったとしても、仲間と手を携えながら困難を乗り越え、自らの人生を豊かなものにしていくはずですよ。

被災地交流で学んだ思いやりの心



松野小6年 山本 徠愛さん

青少年赤十字活動の一環で、毎年友好姉妹都市の宮古市との交流を続けています。被災された人たちの状況を理解することで、思いやる心の大切さを学びました。交流会は、参加した人たちを笑顔にしてあげたいという気持ちで取り組んでいます。



毎年行う沿岸被災地域の人たちと交流会



被災地支援のため、義援金を集める生徒会執行部

小さな力を合わせて大きな力に

静岡県熱海市で起きた土石流災害を見て、甚大な被害を受けた人たちに対して何かしなくてはと思い、生徒会で話し合っって義援金を集める活動に取り組みました。一人一人の力は小さくても、合わせることで大きな力になることを学ぶことができました。



西根中3年 佐藤 茶芽さん

介護のココロ

地域包括支援センター ☎・内線1086



昨年の認知症特集コーナー

認知症は誰でもなる可能性がある病気です。認知症を正しく理解することで、大切な人を支えたり、自分が認知症になった時にどうしたいか、どうされたかを考える準備をしたりすることが出来ます。

■認知症図書コーナー
市立図書館と荒屋コミュニティセンター図書室では、地域包括支援センターと共同で年間を通して「認知症コーナー」を設けています。

認知症になっても
安心して暮らせる市を目指そう！



世界アルツハイマー月間での普及啓発活動

市立図書館では、2カ月ごとにテーマを変えて、認知症コーナーに本を置いていますが、11月の1カ月間は年に一度の認知症特集として「認知症」終わりに「知らない」をテーマに、全ての認知症関連の本を1カ所に集めて置いていきます。

荒屋コミュニティセンター図書室には、市立図書館にある認知症関連の蔵書リストも置いてあるので、「市立図書館まで行くのは大変」という人でも読みたい本を取り寄せることができます。

ぜひこの機会に市立図書館や荒屋コミュニティセンターに足を運んでみてください。

■認知症に関する相談先 地域包括支援センター

福祉 NETWORK

子育てNEWS

地域福祉課児童福祉係 ☎・内線1101

児童虐待の防止を！

近年、子どもの虐待に関する相談は全国的に増加傾向にあります。県の児童相談所でも令和2年度に1,376件の相談に対応しており、過去2番目に多い件数となっています。

全国のみならず、県内でも虐待による死亡事例が発生しており、社会全体で子どもの「命」と「権利」そして「未来」を守っていく必要があります。

◆児童虐待とは

身体的虐待	殴る、蹴る、たたく、やけどを負わせるなどの行為
ネグレクト	食事を与えない、家に閉じ込める、自動車の中に放置するなどの行為
性的虐待	わいせつな画像を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなどの行為
心理的虐待	無視、暴言、子どもの目の前で家族に対して暴力を振るう(DV)などの行為

最近では子どもの目の前でDVによる心理的虐待が増加傾向にあり、DVを見せられた子どもは脳が萎縮するという研究結果も出ています。

皆さんの周りで虐待が疑われる事例を見かけたら、匿名でも構いませんので、児童相談所または市役所に連絡・相談をしてください。連絡者や内容に関する秘密は守られます。

◆連絡先 ▶児童相談所(県福祉総合相談センター☎019-629-9602・9605)▶地域福祉課児童福祉係(☎・内線1078、1101)▶全国共通の虐待対応ダイヤル(☎189)

◆今月は児童虐待防止月間です

今年も11月1日から「児童虐待防止月間」が始まっています。

防止月間では、児童虐待の防止に向け、社会的に児童虐待問題に対する深い関心と理解が得られるよう、関係者がそれぞれの地域、学校などで広報・啓発活動を行います。皆さんも児童虐待問題に対する理解を深め、子どもたちを守りましょう。

先輩を超える。
これからは、
僕たち・私たちの番だ。

中学校 新人大会

敬称略・●内の数字は順位

◎岩手地区中学校新人大会
(9月18・19日、市総合運動公園ほか)

※◎印は県中学校新人大会出場

【バスケットボール】

▶男子 ①◎西根

▶女子 ③西根③西根一・葛巻合同

【サッカー】

②西根

【軟式野球】

②◎西根・西根一合同③安代③松

尾・葛巻・江川合同

【バレーボール】

▶男子 ③西根

▶女子 ②西根③松尾

【ソフトテニス】

◇団体

▶女子 ①◎西根一②西根

◇個人

▶男子 ①◎杉本天裕・小山田直城
ペア(安代)

▶女子 ①◎工藤紗季・伊藤妃菜ペア(西根)②◎高橋朋華・工藤咲来ペア(西根一)③関香里奈・畠山七匠ペア(安代)

【ソフトボール】

③松尾

【柔道】

◇個人

▶女子▷40*級 ③藤原唯菜(西根一)▷44*級 ①◎渡辺は菜(西根一)▷52*級 ②松浦かりん(西根一)▷57*級 ③谷地賜乃(西根一)③段下遥菜(西根一)

【剣道】

◇団体

▶女子 ⑤西根

◎県中学校新人大会

(9月4日、県営武道館ほか)

※10月開催分まで掲載

【相撲】

◇団体

①西根一

◇個人

▷軽量級 ③岩崎想矢(西根一)▷個人選手権 ①佐々木勇吾(西根一)②岩崎想矢



イベント助成を活用し
コミュニティを活性化

(公財)地域社会振興財団では、健やかな地域社会づくりを推進することを目的とした、他のコミュニティ活動のモデルとなる事業に対して助成をしています。
3年度採択事業 活気あふれる大更を創る会・第22回大更コミセンまつり
問い合わせ先 まちづくり推進課地域振興係(☎・内線1453)



多くの展示品が並びました

もうすぐパパママ教室
に参加してみませんか

市は、出産を迎える妊婦とその夫を対象に妊娠・出

産についての理解を深めるため、もうすぐパパママ教室を開きます。

場所 松尾コミュニティセンター
持ち物 母子健康手帳

11月27日(土)

日時 午後1時から3時まで(受け付け午後0時から1時まで)
内容 お産についての講話、沐浴・妊婦体験

申込期限 11月25日(木)

1月29日(土)

日時 午前9時半から午後0時半まで(受け付け午前9時から9時半まで)
内容 歯と栄養についての講話、着替え・おむつ替え練習

申込期限 1月21日(金)

3月26日(土)

日時 午後1時から3時まで(受け付け午後0時から1時まで)
内容 お産についての講話、沐浴・妊婦体験

申込期限 3月24日(木)

問い合わせ先 健康福祉課健康推進係(☎・内線1095)

新型コロナウイルス感染症が
疑われる場合の相談先

- 発熱など症状がある場合
 - ▶かかりつけ医がいる場合は、かかりつけ医に電話相談する。
 - ▶かかりつけ医がない場合や夜間・休日では相談先に困る場合は、受診・相談センターに電話相談する。
- 発熱など症状がない場合
 - ▶全般的な相談は、一般相談窓口で電話相談する。
- 相談先
 - ▶受診・相談センター(☎ 019-651-3175)
 - ▶一般相談窓口(☎ 019-629-6085)

日本遺産の魅力を表示

市博物館では、日本遺産に関連する文化財などを紹介する特別企画展を開きます。

展示期間

11月5日(金)から28日(日)まで

展示内容 「奥南部漆物語」安比川流域に受け継がれる伝統技術「の構成文化財」

入場料 大人210円、団体150円(20人以上)、中学生以下無料 ※5日(金)から7日(日)までは入場無料です。



江戸時代末期に作られた潤塗吸椀

■その他 二戸市の浄法寺歴史民俗資料館でも同日程で特別企画展を開きます。
問い合わせ先 市博物館(☎63・1122)

人権擁護委員による
特設相談所を開設

市は、人間関係などの相談に応じ、問題解決の手伝いをする無料の特設人権相談を行います。

国から委嘱された人権擁護委員が各地区で相談所を設けます。

相談は予約不要で、秘密は厳守されます。気軽に相談してください。※左記の日程以外にも事前の連絡で対応が可能ですので、問い合わせてください。

西根地区

日時 12月6日(月)午前9時から正午まで

場所 西根地区市民センター

日時 12月7日(火)午前9時から正午まで

場所 市役所本庁舎

安代地区
日時 12月8日(水)午前9時から正午まで

場所 荒屋コミュニティセンター

問い合わせ先 市民課戸籍住民係(☎・内線1063)

分かりやすく学べる
糖尿病予防教室開催

市は、市民を対象に糖尿病の原因や予防法、食事の取り方、運動の方法などを学ぶ糖尿病予防教室を開きます。

日時 11月24日(水)午前10時から11時半まで

※午前9時半から血圧測定や体組成測定(体脂肪率、筋肉量、基礎代謝量など)の健康チェックを受けることができます。

場所 市役所多目的ホール棟

内容 ①講話と実技(演題)「有酸素運動、タオル体操」講師(公財)県スポーツ振興事業団指導員 ②健康チェック



人権イメージキャラクター KEM

持ち物 動きやすい服装で、内履き、飲み物(お茶や水)を持参してください。また、令和3年度特定健診を受けた人は、結果表を持参してください。

申込期限 11月17日(水)

問い合わせ先 健康福祉課健康推進係(☎・内線1190)



市環境基本計画(案)へ
意見を募集します

市は、環境の保全と創造に関する施策の総合的で計画的な推進を図るため、平成24年3月に「八幡平市環境基本計画」を策定し、さまざまな施策

を行ってきました。このたび、10年間の計画期間が満了することから、令和4年度から13年度までの第2次の計画を策定します。

これまでの計画の成果や課題、8月に市民の皆さんに協力いただいた意識調査の結果を整理し、計画案を作成しましたので、市民の皆さんから意見を募集します。

募集期間 11月11日(木)から11月30日(火)まで

閲覧場所 市民課または西根・安代各総合支所窓口のほか、市ウェブサイトからも閲覧できます。

提出方法 様式は自由で、住所・氏名・電話番号・意見などを記載の上、持参または郵送、ファクス、メールで提出してください。

なお、意見記録の正確さを期すため、電話や口頭には



よる意見などは受け付けません。

公表方法 取りまとめの上、市ウェブサイトで公表します(氏名等は公表しません)。また、意見に対する市の考え方や、修正をした場合の修正内容も併せて公表します。

問い合わせ先 市民課環境衛生係(☎・内線1069)

おわびと訂正

広報はちまんだい令和3年10月7日号(No.316)の20頁「知ってナッ得 みんなの安心」の記事で、「被書届け」を12件と記述しましたが、正しくは「相談」が12件でした。おわびして訂正します。

【広告】 この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

宝くじ公式サイトでも宝くじを購入できます!!

特典1 たまる!つかえる!宝くじポイント
宝くじの購入で100円につき1ポイントの宝くじポイントが獲得できる!
宝くじ公式サイトや宝くじ売り場で1ポイント1円としてつかえる!

特典2 購入～受取までネットで完結!
24時間いつでも宝くじの購入可能! 抽せん結果も宝くじ公式サイトで確認!
当せん金は、登録した受取口座に自動でお振り込みするので、とっても便利!

特典3 宝くじ会員限定のキャンペーンに参加できる!
他にもお得な特典や便利なサービスいろいろ! 今すぐ「会員登録!!」

本件に関するお問い合わせ先 宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料) 受付時間 10:30~18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号を十分ご確認ください。おかけ間違いのないようお願いいたします。

暮らしの情報カレンダー

11月15日～12月12日

※コミセンは、コミュニティセンターの略称です。

毎週金曜日午後1時から、エフエム岩手で八幡平・岩手・葛巻3市町情報発信番組「Hiking」はいきんぐレディオを放送しています。

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
11/15 小児救急病院(日赤) ■博物館休館日 ■西根総合支所=定例行政相談 9:30~12:00(大更コミセン) ■まちづくり推進課=定例行政相談 9:30~12:00(市役所本庁舎) ■図書館=日本近代史を学ぶ会 13:30~15:00	16 小児救急病院(中央) ■図書館休館日 ■健康福祉課=1歳児健診【受付】 13:00~13:15(市役所多目的ホール棟) ■寺田コミセン=みんなの茶の間講座 13:30~15:30	17 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15~19:00(市民課) ■健康福祉課=▶2歳6カ月児歯科健診【受付】 9:00~9:30(市役所多目的ホール棟) ▶1歳6カ月児健診【受付】 13:00~13:30(市役所多目的ホール棟) ■田頭コミセン=寺子屋「パステルアート教室」 10:00~12:00 ■体育協会=第18回安代地区ナイタービーチボール大会 18:50~21:00(安代地区体育館) ※18日まで	18 小児救急病院(中央) ■図書館=本のクリニック 10:00~15:00 ■松尾コミセン=バランスボール講座 10:00~12:00 ■寺田コミセン=▶幼児映画会 10:00~10:30(寺田保育所) ▶茶道教室寺子屋 15:30~16:45	19 小児救急病院(中央) ■安代総合支所=定例行政相談 9:30~12:00(田山コミセン) ■大更コミセン=第4回手作り講座「クリスマスリース作り」 10:00~12:00
22 小児救急病院(日赤) ■博物館休館日 ■健康福祉課=親子教室【受付】 9:30~9:55(市役所多目的ホール棟)	23 小児救急病院(中央) ■勤労感謝の日 ■市役所閉庁日 ■図書館休館日 ▶当番医(市内)東八幡平病院・(鹿角)本田医院▶当番薬局(市内)柏台薬局、さいとう薬局・(鹿角)黒沢薬局	24 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15~19:00(市民課) ■健康福祉課=糖尿病予防教室【受付】 9:30~10:00(市役所多目的ホール棟) ■田頭コミセン=料理教室 10:00~12:30	25 小児救急病院(日赤) ■松尾コミセン=バランスボール講座 10:00~12:00 ■大更コミセン=第29回大更地区ビニールバレーボールリーグ 19:15~21:00	26 小児救急病院(国立) ■市役所閉庁日 ■健康福祉課=もうすぐパパママ教室【受付】 12:30~13:00(松尾コミセン)
29 小児救急病院(中央) ■博物館休館日 ■図書館休館日(図書整理日)	30 小児救急病院(中央) ■図書館休館日 ■寺田コミセン=七時雨大学 9:00~14:00 ■健康福祉課=乳幼児健康相談・離乳食教室【受付】 9:30~9:40(市役所多目的ホール棟) ■大更コミセン=第29回大更地区ビニールバレーボールリーグ 19:30~21:00	12/1 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15~19:00(市民課) ■松尾コミセン=移動図書 13:00~14:40(松尾地区内) ■寺田コミセン=茶道教室寺子屋 15:30~16:45 ■大更コミセン=第29回大更地区ビニールバレーボールリーグ 19:30~21:00	2 小児救急病院(日赤) ■広報はちまんたい発行日 ■松尾コミセン=移動図書 13:00~14:40(松尾地区内) ■寺田コミセン=茶道教室寺子屋 15:30~16:45 ■大更コミセン=第29回大更地区ビニールバレーボールリーグ 19:30~21:00	3 小児救急病院(中央) ■田頭コミセン=のびのび健康体操教室 10:00~11:00
6 小児救急病院(中央) ■博物館休館日 ■健康福祉課=健診結果説明会 10:00~11:30、13:30~15:00(市役所多目的ホール棟)	7 小児救急病院(日赤) ■図書館休館日 ■健康福祉課=乳児健診【受付】 13:00~13:15(市役所多目的ホール棟) ■荒屋コミセン=移動図書 13:00~15:00(荒沢地区) ■大更コミセン=第29回大更地区ビニールバレーボールリーグ 19:30~21:00	8 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15~19:00(市民課) ■田頭コミセン=寺子屋「パステルアート教室」 10:00~12:00 ■荒屋コミセン=移動図書 12:00~14:30(田山地区) ■健康福祉課=3歳児健診【受付】 13:00~13:30(市役所多目的ホール棟)	9 小児救急病院(中央) ■大更コミセン=第29回大更地区ビニールバレーボールリーグ 19:30~21:00	10 小児救急病院(国立) ■田頭コミセン=干支のくろみ絵講座 9:00~12:00

Saturday	Sunday
20 小児救急病院(国立) ■市役所閉庁日 ■体育協会=第23回市小学生フットサル大会 9:00~13:00(アリーナまつお) ■図書館=八幡平短歌会 13:00~15:30	21 小児救急病院(中央) ■市役所閉庁日 ▶当番医(市内)森整形外科・(鹿角)大湯リハビリ病院▶当番薬局(市内)あさひ薬局・(鹿角)日本調剤薬局
27 小児救急病院(中央) ■市役所閉庁日 ■健康福祉課=もうすぐパパママ教室【受付】 12:30~13:00(松尾コミセン)	28 小児救急病院(日赤) ■市役所閉庁日 ▶当番医(市内)八幡平市立病院・(鹿角)かづの厚生病院▶当番薬局(市内)大更調剤薬局・(鹿角)ファーマックスかづの薬局
4 小児救急病院(中央) ■市役所閉庁日 ■図書館=えほんの会 14:00~15:00	5 小児救急病院(日赤) ■市役所閉庁日 ▶当番医(市内)八幡平市立病院・(鹿角)大里医院▶当番薬局(市内)リリア薬局西根店・(鹿角)花輪調剤薬局
11 小児救急病院(中央) ■市役所閉庁日 ■図書館=▶おはなしのじかん 11:00~11:30、14:30~15:00▶Tom & Tam Story Time 15:00~15:30	12 小児救急病院(中央) ■市役所閉庁日 ■マイナンバー本庁窓口休日臨時開庁 9:00~12:00(市民課) ■体育協会=令和3年度県青少年相撲錬成大会 9:30~16:00(松尾コミセン) ▶当番医(市内)八幡平市立病院・(鹿角)かづの厚生病院▶当番薬局(市内)すみれ薬局・(鹿角)ファーマックスかづの薬局

休日救急当番医 (当番日はカレンダー内に記載しています)

市内	鹿角(市外局番 0186)
森整形外科(☎76-2318)	大湯リハビリ病院(☎37-3511)
東八幡平病院(☎78-2511)	本田医院(☎35-3002)
八幡平市立病院(☎76-3111)	かづの厚生病院(☎23-2111)
	大里医院(☎22-1251)

▶日曜・祝日の日中(9:00~17:00) 休日救急当番医へ
 日中の診療時間に受診できる人は、日中の時間内に受診しましょう。
 ▶夜間の症状が軽い場合(19:00~23:00) 盛岡市夜間急患診療所【内科】へ
 盛岡市神明町3-29、盛岡市保健所(☎019-654-1080)

小児救急入院受入当番病院 (当番日はカレンダー内の日付右側に記載しています)

病院名	電話番号
岩手県立中央病院(中央)	019-653-1151
盛岡赤十字病院(日赤)	019-637-3111
国立病院機構盛岡医療センター(国立)	019-647-2195

▶夜間の症状が重い場合(17:00~翌朝9:00、土曜日は13:00(祝日の土曜日は9:00)から受け入れ) 小児救急入院受入当番病院へ
 症状が重く入院が必要と思われる子どもと、休日救急当番医や盛岡市夜間急患診療所が診療していない時間帯に急病の子どもを受け入れます。
 時間外の受診が小児救急入院受入当番病院に集中すると、重症な子どもの治療に支障を来す恐れがあります。症状が軽い場合は、盛岡市夜間急患診療所を受診しましょう。
 ※ 新型コロナウイルス感染症への対応による変更
 岩手医科大学付属病院(医大)が小児救急受入病院当番制から一時脱退しています。今後の動向により変更の可能性がありますので、最新情報は盛岡市医師会のウェブサイトを確認してください。

休日当番薬局 (当番日はカレンダー内に記載しています)

市内	鹿角(市外局番 0186)
あさひ薬局(☎75-2227)	黒沢薬局(☎35-3200) ※日曜・祝日開局
柏台薬局(☎71-1001)	日本調剤薬局(☎30-1193)
さいとう薬局(☎72-2130)	ファーマックスかづの薬局(☎30-0033)
大更調剤薬局(☎70-1320)	花輪調剤薬局(☎30-0066)
リリア薬局西根店(☎78-8560)	
すみれ薬局(☎78-8075)	

岩手医大・県立中央病院などの出張診療日

病院名	診療科目	診療日時
八幡平市立病院(☎76-3111)	糖尿病内科	毎週火曜日 午前中
	耳鼻科	毎週水曜日 午前中
	循環器内科	毎週水曜日 10:00~
	心臓・血管外科	第2・4木曜日 午前中
	血液内科	第3水曜日(奇数月) 14:00~
安代診療所(☎72-3115)	脳神経外科	第1木曜日 14:00~
	神経内科	第3木曜日 10:00~
安代診療所(☎72-3115)	内科	第2・4木曜日 午前中

※ 八幡平市立病院の出張診療は、内科で初診を受け、医師が必要と判断した場合、次回から予約受診になります。
 ※ 診療日は祝日等により前後の週に変更する場合があります。電話で事前確認願います。

各種相談 ※相談名欄に(要予約)と記載のある相談は、事前予約が必要

相談名	日時	場所	担当(予約先)
くらしとお金の安心相談会(要予約)	11月19日(金) 10:00~15:00	市役所本庁舎	市民課(☎・内線1066)
	12月7日(火) 13:00~16:00		
年金相談(要予約)	12月9日(休) 10:00~15:30	市役所多目的ホール棟	盛岡年金事務所(☎019-623-6211)
人権相談(要予約)	要相談	要相談	市民課(☎・内線1063)

※ 定例行政相談はカレンダー内に記載しています

INFORMATION お知らせ

行事の内容など、詳しくは主催団体などにお問い合わせください。
【掲載依頼】掲載希望は発行月の前月10日までにご依頼ください。
掲載は、主催団体などを所管する市の担当課を通じ、依頼のあった記事を優先します。
◆掲載の確約および採否の連絡はいたしかねます。
◆掲載文は市に一任していただきます。
◆営利目的の企業や団体からのお知らせは、広告枠をご利用ください。

ひなぎく幼稚園の園児を募集します

(学)西根学園ひなぎく幼稚園では、4年度の園児を募集します。

■募集人員 ▶2歳、満3歳、4歳、5歳児 各児若干名▶3歳児(3年保育) 20人

■受け付け日時 11月27日(土)午前10時から11時まで ※願書用紙に記入し、子どもと来園してください。定員に空きがある場合は随時受け付けます。

■その他 ▶預かり保育 月曜日から土曜日までの各日午後6時まで無料▶給食 月曜日から金曜日まで提供▶送迎バス有▶満3歳児以上は保育料無料、給食費の一部補助有▶夏休み、冬休みも預かり保育(午前7時半から午後6時まで無料・おやつ代不要)、給食、送迎バス有

■問い合わせ先 同園(☎76-5011)

介護・保育・福祉の就職相談会を開催

(福)県社会福祉協議会県福祉人材センターでは、県内の福祉施設や事業所に就職を希望する人を対象に「介護・保育・福祉の就職相談会」を開きます。参加は無料で事前に申し込みが必要です。

■日時 11月20日(土)午後1時から4時まで

■場所 岩手産業文化センター
■内容 福祉施設や事業所のPR、個別相談など

■申し込み方法 同センターに電話または申込書(同センターウェブサイトからダウンロード)をファクスまたはメール(申込書に

記載)で申し込みしてから、(公財)ふるさといわて定住財団ウェブサイトで利用者登録およびイベント事前申し込み

■申込期限 11月15日(月)

■申し込み・問い合わせ先 同センター・田代、今井(☎019-637-4522)

高齢者や障がい者が抱える悩み事を解決

岩手弁護士会などでは、高齢者や障がい者、その家族、関係者からの相談に面接と電話で応じる「高齢者・障がい者なんでも110番」を開きます。相談は無料で秘密を厳守します。

■日時 11月24日(水)午後1時から5時まで

■場所 県福祉総合相談センター
■内容 法律、介護、福祉サービス、年金など幅広い分野の相談

■相談の電話番号 019-625-0110

■問い合わせ先 東海林法律事務所・東海林利哉(☎019-623-9511)

子どもの具合が悪いとき受診の判断に役立ちます

県では、子どもの具合が悪いときの症状の見分け方を記載した「こども救急ガイドブック」を発行しています。県内の医療機関に置いているほか、県ウェブサイトで見ることができます。

保護者の皆さんの不安解消と症状に応じた医療機関の適正受診に役立ててください。

■問い合わせ先 県保健福祉部医療政策室(☎019-629-5416)

保育士として再就職を支援する研修会を開催

(福)県社会福祉協議会県保育士・保育所支援センターでは、保育士資格を持ち現在保育所で働いていない人などを対象に「潜在保育士再就職支援研修会」を開きます。参加は無料で事前に申し込みが必要です。

■日時 12月23日(水)午前9時半から正午まで

■場所 ふれあいランド岩手
■内容 保育士の業務内容、潜在保育士の再就職事例など

■申込期限 11月19日(金)

■その他 託児は先着順で事前に予約が必要です。

■申し込み・問い合わせ先 同センター・山田(☎019-637-9605)

県内企業への就職支援をオンラインで開催します

県中小企業団体中央会では、若者や一般求職者、就職氷河期世代、副業・兼業希望者などを対象に「いわてキラリ企業・みんなの就職フェアOnLine」を開きます。事前に申し込みが必要です。

■日時 11月26日(金)午後1時半から4時15分まで

■内容 会社説明、就職面談
■定員 40人

■申し込み方法 同中央会ウェブサイトから申し込み

■申込期限 11月25日(木)午後1時

■その他 Microsoft Teamsを使用します。通信環境が安定している場所から参加してください。

■問い合わせ先 同中央会企画振興部(☎019-624-1363)

成年後見制度の利用で権利や財産を守ります

県司法書士会などでは、司法書士が面談と電話で相談に応じる「高齢者・障がい者のための成年後見&相続無料相談会」を開きます。予約を優先します。

■日時 11月23日(火)午前10時から午後4時まで

■場所 県司法書士会館

■相談の電話番号 0120-823-815または0120-333-184 ※フリーダイヤル

■問い合わせ先 同司法書士会(☎019-622-3372)

あなたの土地の悩みに答えます

県土地家屋調査士会では、土地の境界問題に関する無料相談会を開きます。予約は不要です。

■日時 12月4日(土)午前10時から午後4時まで

■場所 アイーナ
■問い合わせ先 同土地家屋調査士会(☎019-622-1276)

年金記録の確認などはねぎんネットが便利

11月30日は年金の日です。自分の年金記録や年金見込み額を確認し、将来の生活設計を考えてみませんか。「ねぎんネット」を利用すると、パソコンやスマートフォンからいつでも年金記録を確認できるほか、さまざまな条件を設定して年金見込み額の試算をすることもできます。詳しくは、日本年金機構ウェブサイトを確認してください。

HIV/エイズに関する正しい知識の普及啓発

11月24日から12月8日までは「いわてエイズ予防普及啓発強化期間」です。県県央保健所では、エイズに関する正しい知識の普及啓発活動を行います。

■期日 11月24日(水)から12月8日(水)まで

■場所 盛岡地区合同庁舎

■内容 レッドリボンツリー展示、ポスター掲示、パンフレット配架など

■問い合わせ先 同保健所保健課(☎019-629-6569)

裁判員候補者に通知間もなく発送します

盛岡地方裁判所では、11月中旬に20歳以上の選挙権を有する人の中から「くじ」で選ばれた裁判員候補者に通知書を送ります。

この通知は、来年2月ごろから約1年間で裁判員に選ばれる可能性があることを事前に知らせるためのものです。

■問い合わせ先 同裁判所事務局総務課(☎019-622-3342)

検察審査員候補者に通知書を発送します

盛岡検察審査会では、11月中旬に20歳以上の選挙権を有する人の中から「くじ」で選ばれた検察審査員候補者に通知書を送ります。

この制度は、検察官が被疑者を裁判にかけなかったことの善しあしを、11人の検察審査員が審査するもので、「裁判員候補者」とは異なります。

■問い合わせ先 同審査会事務局(☎019-622-3391)

11月9日から15日まで秋の全国火災予防運動

「おうち時間 家族で点検 火の始末」を統一標語に、秋の全国火災予防運動を行います。火災の発生しやすい季節ですので、火の取り扱いや後始末に十分注意して火災予防に努めましょう。

八幡平消防署では、防火座談会や初期消火訓練を随時開いています。希望する人は最寄りの消防署または出張所に問い合わせてください。

■問い合わせ先 八幡平消防署(☎76-2119)、松尾出張所(☎74-2119)、安代出張所(☎72-2119)

税の意義や役割、知識と理解を深めてみませんか

11月11日(木)から17日(水)までは税を考える週間です。国税庁では「くらしを支える税」をテーマに、租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めてもらうため、同庁ウェブサイトの特設ページを設けて取り組みを紹介します。

■問い合わせ先 盛岡税務署(☎019-622-6141)

年末調整の各種情報は国税庁ホームページへ

年末調整に関する各種情報は、国税庁ウェブサイトの年末調整特集ページで確認してください。

■問い合わせ先 盛岡税務署(☎019-622-6141)

所得税予定納税第2期納期限は11月30日です

所得税と復興特別所得税の予定納税の納期限は11月30日(火)です。

振替納税を利用している人は、納期限に指定の金融機関の預貯金口座から自動的に引き落とされます。振替納税を利用していない人は、納期限までに金融機関または盛岡税務署の窓口で納付してください。電子納税も利用できます。

なお、10月31日(日)の現況による令和3年分の「申告納税見積額」が税務署から通知されている「予定納税基準額」よりも少なくなると見込まれる場合などは、予定納税の減額申請をすることができません。申請する場合は、11月15日(月)までに「予定納税額の減額申請書」に必要な事項を記載し、盛岡税務署に提出してください。

詳しい手続きは、国税庁ウェブサイトを確認してください。

■問い合わせ先 盛岡税務署(☎019-622-6141)



平高の魅力や話題を発信します【問い合わせ先】平館高 ☎ 74-2610 HP: http://www2.iwate-ed.jp/tar-h/

校外学習で学びを深める

◆文化祭で八幡平市探究の結果を発表

10月16、17の両日、平高の文化祭である紫薫祭を開きました。昨年度から取り組みを始めた八幡平市探究(通称「ハチタン」)の取り組み結果を学年ごとに発表しました。

ハチタンは、市の歴史や自然、地域の課題などを調査・探究して地元理解を深める活動。



動画を見る生徒たち

1、2年生はレポートや模造紙に調査結果をまとめて展示し、3年生は7チームに分かれ、市の歴史や土地利用、子育て支援など幅広い

テーマで制作した動画を放映しました。新型コロナウイルス感染症対策で入場者の制限はあったものの、3年生が自身のスマートフォンを使って、脚本、撮影、編集までを手がけた完成度の高い作品に、会場は大いに盛り上がりました。

◆市内を巡り、魅力を学ぶ校外学習

1、2年生は7月から9月にかけて、不動の滝や松尾鉱山資料館、市博物館などを巡り、市の歴史などを学びました。

市博物館で鹿角街道の展示を見学した1年生は、市が江戸時代に米や鉱物資源の流通に大きな役割を果たして繁栄していた歴史を学び、当時の情景に思いをはせました。



展示から歴史を学ぶ1年生

個人情報保護の観点からホームページ上に掲載しないこととしております。

★平高を選んだ理由
近所に住んでいる先輩が毎日楽しそうに平高に通っている姿を見ていたからです。
★平高で頑張ったことは？
私は2年生のときに応援団長に立候補しました。人前に出ることが苦手な私が、応援団長に立候補したときは、みんな驚いた様子でした。団長を決めるとき、誰も立候補しない状況だったので「誰もやらないなら自分がやろう。自分がやらなきゃ」と決意しました。なぜそんな勇気が沸いたのかは今でもよくわかりませ

平高 LIFE
平高生活を送る生徒を紹介！
元応援団長 齋藤斗羽さん
(普通科3年:安代中出身)



ん。心の奥の自分が奮い立たせてくれたのかもしれない。始めは、緊張してうまくいきませんでした。回数を重ねるごとに自信ができて、段々と全校生徒を見渡し指示を出せるようになりました。応援団長になり、内気な性格を克服することができました。
★卒業後の自分
安代地区にある企業に就職が決まりました。いつも励ましてくれた父に恩返ししたいと思います。応援団で身につけた度胸を胸に、地域を盛り上げるために頑張ります。



応援団長として在校生を指示し、新入生に応援歌を披露する齋藤さん

■人口の動き【9月30日現在 ()は前月比】

地区	人口	世帯数
西根	14,932 (-22)	6,327 (-8)
松尾	5,463 (-3)	2,448 (+1)
安代	4,019 (-7)	1,780 (-3)
合計	24,414 (-32)	10,555 (-10)
男性	11,750 (-18)	
女性	12,664 (-14)	
出生	6	死亡 35
転入	35	転出 38

■交通事故発生件数など ()は前年同月の数

項目	9月	1月からの累計
人身事故	3(2)	9(17)
物損事故	34(26)	299(319)
負傷者	3(2)	10(21)
死者	0(0)	0(3)
飲酒運転	0(0)	2(2)
火災	1(2)	6(7)
救急	98(100)	945(949)

【広告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

住まいのトラブル!! 困った? 解決します!!
便利くんスタッフがご自宅までご訪問いたします!!
見積無料
水まわり・台所ボイラー・ストーブの修理
草刈りだってなんでもボクにオマカセ!!
空き家・長期不在宅、困り事点検もお気軽にご相談ください
ふんちゃん 受付時間 9:00▶16:00
電話無料 0120-151-999



Vol.59 サークル・サークル

市内で活動、活躍する
団体・サークル・チーム
などを紹介

八幡平マイクラフト部

メンバー8人(10月1日現在)
代表：吉田 力=下町一区=

◎活動何年目？きっかけは？

10月に結成しました。オリジナルの建物や畑などを作成し、独自の世界を造ることができるゲーム「マイクラフト」で作成したものをプログラミング教室に参加している生徒が見せてくれたことがあり、その創造性に驚き、子どもたちの個性や才能を伸ばしてあげたいと思ったのがきっかけです。

◎活動の内容は？

各自でテーマを決めてマイクラフトの作品作りをしています。活動後には、タイピングの練習も兼ねて、感想や作品のポイントなどをまとめて提出してもらい、成果を保護者に共有することで、遊びを通じて学びを



一から操作を学びます



深める様子を感じてもらっています。

◎活動の魅力は？

作る楽しさを体験できることです。ゲームを通じてキーボードの操作に慣れ、IT教育に親しんでもらうことでGIGAスクールに向けた準備につながっています。年代を問わず、自分だけの作品を作ることができるため、作品を通じて自分を表現するツールとしてコミュニケーションが苦手な人の役に立っていると感じます。

◎今後の展開は？

子どもたちのアイデアがたくさん詰まった作品を多くの人に見てもらえるようなイベントを計画していきます。

◎活動日・場所は？

毎週火曜日の午後4時から6時まで大更コミュニティセンターで活動しています。また、松尾コミュニティセンターでも同様の活動をしていますので興味がある人は電話してください。

■問い合わせ先 吉田(080-7572-1443)

ル安比較が開校の様子



真剣な表情で金野さんの体験談を聞く西根一中の生徒たち

移住して半年がたち、あっといいう間に秋を迎えました。趣味の温泉巡りや美しい八幡平の紅葉を見ながら市での生活を満喫しています。



今月の担当
としや
金野 利哉 さん

既存のアプリを使って情報やスマートフォンのアプリに届けるような仕組みづくりに奮闘中です。これから始まる冬本番、雪道に気を付けながらスキーや温泉を楽しみたいです。見かけたときは気軽に声を掛けてください。

地域おこし協力隊だより Vol.90

松尾鉱山資料館だより

MATSUO MINE MUSEUM



松尾鉱山資料館 TEL 78-2598

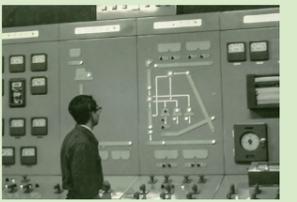
鉱山の仕事を紹介「浮選係」

◆松尾鉱山の再建を担う浮選選鉱

昭和30年代の松尾鉱山は、主な取り引き先の化繊・肥料業界の不振により業績が悪化し、国の経済成長政策で進む貿易自由化措置による安価な海外資源との競争にも備えなければなりません。苦境を乗り越えるため、松尾鉱山の事業再建計画の柱の一つ「主力製品の能率的増産」を目指して浮選選鉱という新しい技術を取り入れ、35年7月の機構職制の改革で新しく「浮選係」を設けました。同時期に本格的に開発を始めた第4鉱体から産出される鉄分を多く含んだ硫化鉄鉱の品位(硫黄の含有量)を浮選選鉱によって高めることができれば、一般工業用硫酸の需要の伸びに乗じた増産が可能となるため、松尾鉱山の厳しい経営を立て直すための希望となっていました。

◆本格化する浮選選鉱の生産

浮選選鉱誕生の前月、元山(緑ヶ丘)に「浮選選鉱場」が新設されました。浮選選鉱場では、掘り出した鉱石をクラッシャーで破碎した後、ボールミルという磨鉱機で0.2mm以下の粉末にし、浮選機の特異な泡に吸着させて不純物を選別して高品位の浮選精鉱を造りました。1日に600から650トンにも及ぶ鉱石を処理して造られた浮選精鉱は、液状のまま約4.5キロに及ぶ精鉱流送パイプを通して屋敷台(柏台)の貯鉱舎まで輸送し、機械乾燥の工程を経て製品としました。これを購入した八戸の硫酸工場では、浮選精鉱から硫黄を抽出する過程で発生する焼滓を鉄鉱石として釜石製鉄所などに販売していました。



当時最先端の浮選選鉱場管制室

図書館だより

LIBRARY



図書館 TEL 75-1700
松尾コミュニティセンター図書室 TEL 76-3235
荒屋コミュニティセンター図書室 TEL 72-2505

◆◆ 新着視聴覚資料の紹介 ◆◆

新しいCDとDVDが入りましたので一例を紹介します。貸出中の場合は予約ができます。



◆CD 5枚

タイトル	アーティスト
SINGER 7	島津重矢
ケツノパラダイス	ケツメイシ
ぴあのうた	サイモン&ガーファンクル ルほか

◆DVD 10枚

タイトル	レーベル
風の電話	ブロードメディア
アナと雪の女王2	ウォルト・ディズニー・ ジャパン
フォード vs フェラーリ	

◆◆ 新着ピックアップ ◆◆

『みんなびっくり！超ふしぎ！すぐにできる手品』

監修/ナポレオンズ、出版社/日東書院本社
ハンカチやコイン、トランプなど身近な道具を使って、みんなが驚くマジックを披露してみませんか。簡単なものから本格的なトランプマジックまで、小学生からチャレンジできます。



『初めてでも作れる！ハンドメイドの帽子BOOK』

著/ mameko、出版社/ブティック社
クロッシェ、ワークキャップ、キャスケット、チューリップハットなど基本の形を中心に、布を使った帽子の作り方を写真入りで優しく解説。S、M、Lサイズの型紙付きです。





左からマリン、アクア、ロゼ

話題

ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。
企画財政課広報広聴係 ☎・内線1202

八重咲き新品種を初出荷

あしろブーケ3種(マリン・アクア・ロゼ)を出荷

八幡平花卉生産部会(立花賢生部会長)は9月21日、新品種の八重咲きリンドウ「あしろブーケ」の市場初出荷報告に市役所を訪れました。

出荷した6,000鉢は全量販売済み。立花部会長は「花束のようで可愛らしく、花は2カ月程度楽しめる。ぜひ祝い事などに使ってほしい」と期待を込めました。

安代りんどうの新たな可能性を担う同品種は、鉢物、切り花の両方に活用できる見込み。現在切り花の販売に向け試験中で、近年中に新色の追加を目指します。



立花部会長(左)と安代リンドウ開発の高村代表理事が報告



商品券の使い道はこれから相談して決めるそうです

これからも続く幸せ願い

成婚1周年祝って出会い成婚祝金贈る

出会い成婚祝金贈呈式は10月8日、市役所で行われ、市の出会い支援事業を通じて入籍し、2年目を迎えた三浦勤さん、千春さん夫妻に成婚祝金を贈りました。

佐々木孝弘市長が「温かい家庭のために役立ててください」と30万円分の市共通商品券と(株)わしの尾から提供された日本酒「結の香」を手渡し。勤さんは「去年と合わせて50万円分の商品券をいただき大変ありがたい。これからも市に住み続け、2人で楽しく過ごしたい」と優しくほほ笑みました。



野駄地区農業集落排水処理施設横の高川1号橋付近で季節外れの桜が開花(10月1日、オオヤマザクラ)



今後の子どもたちの教育環境を委員と市教育委員会が話し合う(9月17日、市小中学校適正配置検討委員会)



拍手に包まれながら、花束を手に笑顔で玄関に向かう田村正彦前市長(10月1日、市長退任式)



市民課

環境衛生係 ☎・内線1071

犬は逃げないように
予防接種も忘れずに

最近、首輪が外れたことなどにより、飼い犬が逃げてしまったというケースが多く発生しています。逃げた犬は毎日移動し、至る所でふんをしたり、人間に噛みつきたりしてトラブルの原因になります。

逃げた犬は市役所で保護しますが、飼い主が見つからない場合は保健所に送られてしまいますので、首輪やリードをしっかり着けて逃げられないようにしましょう。



また、飼い犬は年に1回、狂犬病の予防注射を受けることが法令により義務付けられています。まだ狂犬病予防注射を受けてない犬を飼っている人は、近くの獣医師診療所か動物病院で注射を受けさせましょう。

「ごみの正しい出し方」 「ペットボトル編」

ペットボトルは、リサイクルすることさまざまな物に生まれ変わります。次の5つの点を心掛け、限られた資源を有効活用しましょう。

- 1 キヤップを外す
- 2 容易に外せるラベルは剥がす
- 3 軽く水ですすぐ

粗大ごみ処理を 一時停止します

④ リサイクル専用指定袋に入れる(キヤップやラベルは燃えるごみへ)
⑤ 指定日にごみ集積所へ
特に③「軽く水ですすぐ」ことが重要です。中身を取り除くことと、臭いを抑えることにもつながります。適切な処理をしないとリサイクルされずに焼却処分となりますので、留意してください。

※瓶や缶も、軽く水ですすいでごみに出してください。

市清掃センターでは、11月15日(月)から19日(金)までの間、機械メンテナンスのため、粗大ごみを処理することができません。期間中に持ち込まれた粗大ごみは、同センター内で一時保管し、メンテナンス終了後に処理します。一時保管場所に限りがあることから、メンテナンス期間中の粗大ごみの持ち込みは控えてください。

なお、各地区のごみ収集は通常通り行います。各家庭に配布している「分別収集日程表」や「ごみの正しい分け方・出し方」を確認し、正しい方法でごみを出してください。

【広告】 この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

耳鳴り、めまい、聴力低下、腰痛症、骨粗しょう症、骨の病気、リウマチ等 お困りの症状を御相談ください

漢方のあさひ薬局

御相談予約専用 ☎0120-204077



本 店/八幡平市大更25-118-1(国道282号沿い) TEL.0195-75-2227
西根中学校前店/八幡平市大更24-1-118(西根中学校前) TEL.0195-70-2311

<http://www.facebook.com/asahi.kanpou> <http://www.asahi-kanpou.com/>





吹奏楽を演奏する松尾中学校の生徒たち

秋の味覚と紅葉を満喫

第33回八幡平山賊まつり

八幡平山賊まつりは10月9、10の両日、さくら公園イベント広場で開かれ、2日間で訪れた約1万1千人の観光客が紅葉が深まる八幡平と秋の味覚を満喫しました。

会場では市や姉妹都市の宮古市、友好都市の沖縄県名護市の特産品などの販売、柏台保育所児童や柏台小学校児童、松尾・西根中学校生徒、八幡平Olive、ヒップホップキッズなどによる多彩なステージイベントが行われ、まつりを盛り上げました。



慣れない作業に悪戦苦闘しながら稲刈りを体験

収穫を通じて地域を知る

寺田小5、6年生が稲刈りを体験

寺田小の5、6年生児童22人が9月22日、今年5月に同校付近の田に植えたひめのもちの刈り取り作業をしました。

稲刈りの指導に地元農家7人が協力。児童たちは額に汗をかきながら鎌で稲を刈り、束にまとめてはせ掛けをしました。

伊藤和さん(6年)は「おいしくなるように気持ちを込めて植えたので、収穫できてうれしい。収穫祭が待ち遠しい」と頬を緩めました。

新しい滞在スタイル提供

温泉郷に「ノーザングランデ」オープン

温泉郷に複合型商業施設「ノーザングランデ八幡平」を建設した(株)クレセント(大坊千文代表取締役)は9月16日、オープニングセレモニーを行いました。

宿泊機能を有しない同施設では、岩手産の地元食材などを使った料理などを提供。大坊代表取締役は「既存の宿泊施設と手を取り合い、泊食分離を進めて滞在方法の多様化を図ることで観光客の長期滞在につなげたい」と温泉郷を中心とした市のにぎわい創出に向けて意気込みました。



ノーザングランデの外観。眼前には大迫力の岩手山

成長見守る新保育所完成

松野・寄木保育所が統合して松尾保育所に

松尾保育所開所式は10月1日、同保育所大ホールで行われ、出席者約90人が見守る中、テープカットで開所を祝いました。

当日は、同保育所に通う児童たちのほかに寺田、柏台、田山保育所に通う児童たちも参加。総勢76人が元気な歌声で開所を喜びました。

山口静所長は「松野・寄木保育所は地域に愛される保育所だった。その思いを受け継いでいきたい」と決意を語りました。



テープカットで開所を祝う出席者

生きがい感じて健康に

男女ともに参加できる女性の集いを開催

市老人クラブ連合会は10月6日、健康で自立し、住みよい地域づくりを進める交流「女性の集い」を西根地区市民センターで開きました。

コロナ禍による運動不足が要因となる健康寿命の低下を防ぐため「座位を減らす活動的な生活でフレイル・介護予防」というテーマで実施。高齢期を安心して暮らすための運動の重要性を学びました。

参加した加藤直子さん＝館腰＝は「話を聞いてよかった。今後も運動を続けていきたい」と決意を語りました。



講演会の中で開眼片足立ちに挑戦する参加者

特産品に触れ地域を知る

安代・田山小が合同でリンドウ学習

校外学習「リンドウ学習」は10月6日、JA新しいわて花卉集出荷場などで行われ、安代小6年と田山小3、4年の児童19人がリンドウ栽培への理解を深めました。

児童たちは出荷場やほ場、雪冷房リンドウ培養育苗生産施設などを見学。リンドウの栽培から出荷までの流れを学び、地元の特産品に関心を深めました。

山本朱樹君(田山小4年)は「長い年月をかけて品種改良されていることに驚いた。将来はリンドウ農家になりたい」と目を輝かせました。



リンドウの蕾を手に取り構造を学ぶ児童たち

すなっぶギャラリー



10月2日で100歳を迎えられた田村市太郎さん＝岡村＝これからもお元気で(10月4日、むらさき苑)



9月25日で100歳を迎えられた武田キクさん＝山子沢＝これからもお元気で(9月27日、ケアホーム川口)



紅葉ウォーキングやチェーンソーアトなどのステージイベントでにぎわう(10月16・17日、八幡平紅葉まつり)



児童たちの「ありがとう」の掛け声に見送られ、42年の歴史に幕を閉じた(9月30日、松野保育所)



児童たちの「ありがとう」の掛け声に見送られ、49年の歴史に幕を閉じた(9月30日、寄木保育所開所式)

安代りんどうの魅力をとくさんの人に届けたい

いわてフラワーコンテスト2021
農林水産大臣賞 受賞

三浦 昭則 さん

みうら・あきのり 39歳 日瀬通



昭和56年生まれ。祖母、両親と暮らす。趣味はドライブで、コロナが明けたら海や県外観光地に遠出したいと話す。テレビを見ながらの晩酌が好きで、最近はレモンサワーにはまっている。好きな言葉は「継続は力也」。リンドウを始めた祖父を尊敬する。

9月3日に矢巾町の純情産地 営農支援センターで開かれたいわてフラワーコンテスト2021で三浦昭則さんの作品「りんどう 安代の秋」が最優秀賞の農林水産大臣賞に輝いた。

「初めての出品で、選ばれるとは思っていませんでした」と驚きの声を漏らすものの、花一本一本の美しさはもちろん、一束として全体を見たときのバランスに重きを置いた作品は、出品総数129点の中で存在感を示し、評価を得た。

リンドウ農家の道を選んだのは大学卒業後。実家のリンドウを手伝う中で、努力した分だけ成果が表れるところに面白さややりがいを感じ、就農した。病害虫に弱いリンドウを守るため、5月から10月にかけて週1回、さらに病害虫が発生する都度農薬散布をする。かっぱを着ての作業に、夏場は一日で体重が4キロ近く減ることも。「どれくらい歩いたか試しに計ってみたら、3万5千歩

近かった」と笑って話す。品質にこだわりの出荷先からのクレームが全くないのが自慢。「手に取った人が喜ぶような、自分が買いたいと思うような品質を心掛け、責任を持って育てている」と真摯にリンドウと向き合う。

令和2年4月からはJA新しいわて八幡平花卉生産部会の青年部長を務め、少しでも多くの人に安代りんどうの魅力を知ってほしいと周知に力を注ぐ。「維持ではなく、安代りんどうをどう発展させるかがこれからの課題。東京五輪のビクトリーブーケにリンドウが使われたように、仏花としてだけでなく、さまざまな用途で楽しんでもらいたい」と展望を抱く。



中秋の名月にちなんだ秋の花を市役所に飾る三浦さん

【広告】

いぼ、癌、免疫系等
薬のプロフェッショナルがあなたのご相談を承ります

コミュニティバス「にね眼科」バス停すぐ

漢方のあさひ薬局 西根中学校前店

公認スポーツファーマシスト
国際中医専門相談員
認定実務実習指導薬剤師

薬剤師 齋藤 貴将

八幡平市大更24-1-118(西根中学校前) TEL.0195-70-2311

■編集後記

▽野駄の佐々木幸雄さんから情報提供を受け、桜の開花を取材。少しおれた姿に「もう少し早く教えれば良かったじゃ」と言われましたが、はかなげで十分きれいでした。通常と異なる開花を不時現象と呼ぶようで、同じ異常でも異常気象や収束しない新型コロナウイルスには参りますね。

▽リンドウ記事のため、8月の繁忙期にもかかわらず取材に協力していただいた農家の皆さんありがとうございました。リンドウの普及のため、リンドウ学習をしていたり、品種改良をしていたり地元の知らないことだらけでした。取材を通して発見が多く、日々勉強になっています。

（雅）